



おりがみでまなぼう！

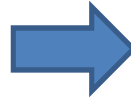
①ぼうし

考案：鳥取地方気象台

提供：大阪管区気象台

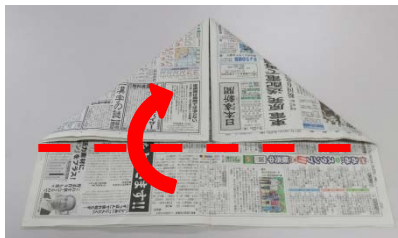


はんぶんにおる

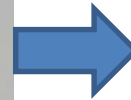


おり目がある方

たにおり



1まいめくって
たにおり



うらがえして
たにおり



ひらくと ぼうしになる！



あたま

じしんがおきたら、まず頭をまもります！

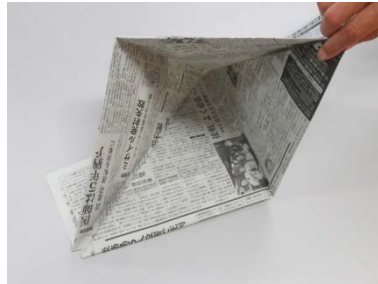
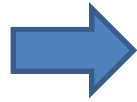
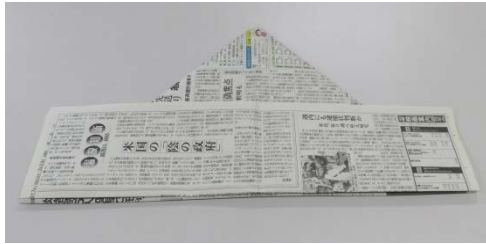
クッションやぼうさいずきんがあったら、

あたま

頭にかぶりましょう。

つくえの^{した}に^{はい}入るのもいいですね。

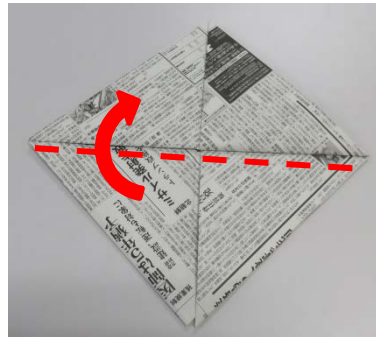
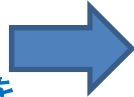
②コップ



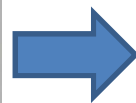
ひらいてつぶす



1まいめくって
たにおり



うらがえして
たにおり

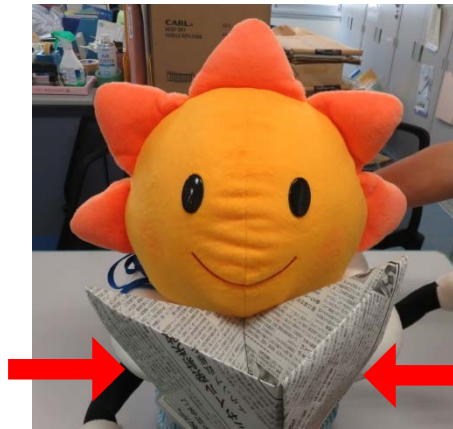


ひらくとコップのかんせい

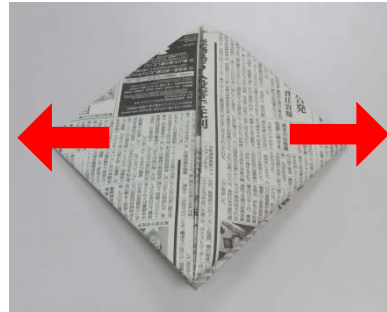
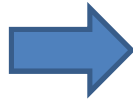


おお
大きなじしんのあとは、ひなんじょ
へにげることができます。ひなん
じょでは、のみものや食^たべものなど
をもらえます。
みず
しっかりお水をのみましょう！

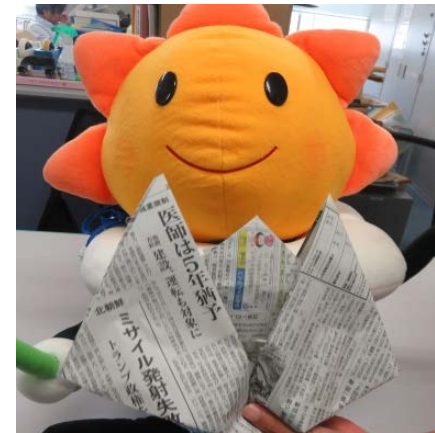
③お花^{はな}



コップをよこから
つぶす



よこをつまんで
左右にひっぱる



上下さかさまにもつと
おはなのかんせい

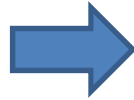
おお
大きなじんの^{あと}後でも、
かぞくや^{とも}友だちに^あ会うと、
あんしんして^{こころ}心にお花^{はな}がさきます



④ふね



お花のよこを
ひっぱる



もっとひっぱる



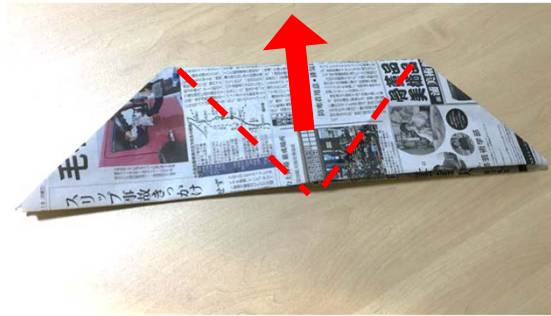
ふねのかんせい

おお うみ
大きなじしんが海でおきると、
「つなみ」もおきます。
うみ みず
海の水がどんどんおしよせてきたり、
うみ ほう ひ い
海の方へ引いて行ったりします。
うち かえ
お家には帰らず、すぐになげましょう！

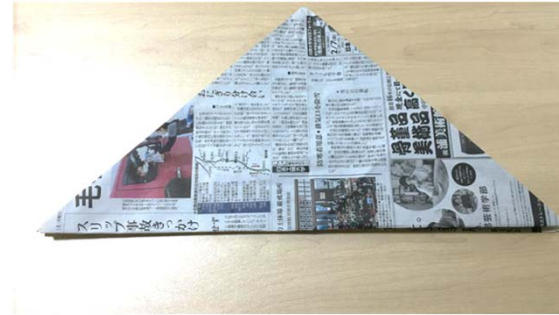
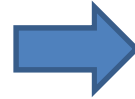


いぢちひろゆきの防災「無料」イラスト
(<https://www.ijichihroyuki.net/bousai/>) より

⑤ 山 ^{やま}

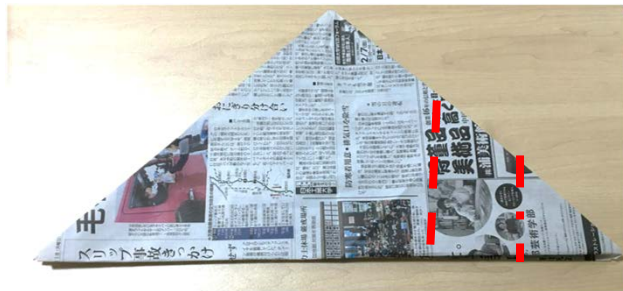


ふねをさかさまにして、
中のさんかくのぶぶんを上におす

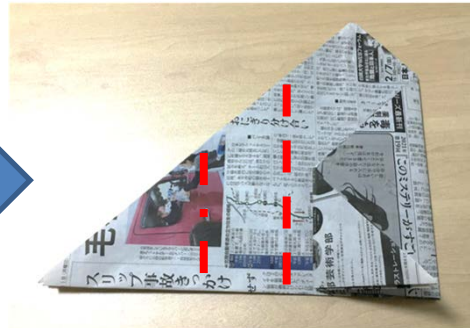
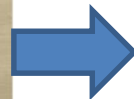


山のかんせい

⑥ ビル



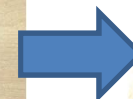
たにおり やまおり



やまおり たにおり



たにおり

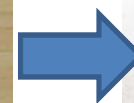
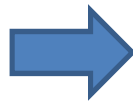


うらがえて
ビルのかんせい

つなみからにげる時は、海からはなれて、高いばしょを
めざしましょう。川の近くもあぶないので、はなれます！
高いばしょが近くになかったら、高くてしっかりした
ビルへにげます。



⑦いえ



ビルをうらがえしでおき、
てまえのかみをすこし
きってひろげる

これをうらがえすと

いえのかんせい

おお

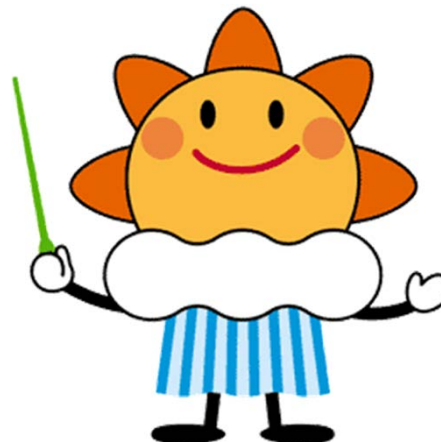
大きなじしんやつなみから

じぶん

自分をまもって、

またかぞくや^{とも}お友だちと^{げんき}元気に

すごしましょう！



じぶん

自分をまもるほうほう、

わかったかな？

^{うち}お家の^{ひと}人や^{とも}お友だちにも

^{おし}教えてあげてね！